

男性育児休業取得者に聞いてみました

社会福祉法人溪仁会では、男性の育児参加を推奨しています。実際に育児休業制度を利用したパパさん職員にインタビューしてみました！

INTERVIEW01

【所属】 デイサービス
【職種】 介護職員
【育休取得期間】 4週間

Q 育休取得の動機・きっかけは？

A 第2子が産まれるのをきっかけに、家族の負担の軽減と育児への参加が目的で育休取得を決めました。

Q 育休を取得して良かったことや育休中の過ごし方は？

A 妻が切迫流産で予想外に早めに休職となったこともあり、育休取得したことが功を奏しました。育休中は「ただ休むだけ」とならないよう、妻が下の子の面倒を、私が上の子の世話と家事を中心に行い、意識して育児を分担しました。

妻は、出産や産後の生活に対する不安が、かなり軽くなったと言っていました。また、家庭も今まで以上うまく回るようになり、結果仕事にも身が入りました。

Q 取得しやすい環境とは？

A 育休を取得するにあたり、上司や現場の同僚も快く送り出してくれましたが、仕事に穴をあけ、他のメンバーに業務負担をかけてしまうことに対して心苦しい思いがありました。復帰後は仕事に意欲的に取り組むことを伝えるなど、職場との信頼関係も大切だと感じました。

Q 育休取得を考えている人にメッセージを

A 上司と普段、何でも話せる関係を構築した上で、相談してみることが第1歩ではないかと思います。育休期間は価値ある時間ですので、ぜひ取得して、有意義に過ごして欲しいと思います。

